

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	2006年10月31日から無期限
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主として大中華経済圏の株式に実質的に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要運用対象	主として、以下の投資信託証券に投資を行います。 <ul style="list-style-type: none">・アイルランド籍外国投資信託(米ドル建て)「Value Partners Ireland Fund ICAV - Value Partners Classic Equity Fund」・上場投資信託証券「iシェアーズ・コア 日本国債 ETF」
組入制限	<ul style="list-style-type: none">・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。・投資信託証券および短期金融商品以外には投資を行いません。・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
分配方針	原則として年2回決算時(毎年2月および8月の各25日、休業日の場合は翌営業日)に次の通り収益の分配を行う方針です。 <ol style="list-style-type: none">(1) 分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。(2) 分配金額は、委託者が基準価額水準・市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配を行わないこともあります。(3) 収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づき運用を行います。

ディープリサーチ・ チャイナ・ファンド (愛称：翡翠探訪)

追加型投信／内外／資産複合

運用報告書(全体版)

第35期(決算日 2024年2月26日)

受益者のみなさまへ

平素は、格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「ディープリサーチ・チャイナ・ファンド」は、2024年2月26日に第35期決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

ファイブスター投信投資顧問株式会社

東京都中央区入船1-2-9 八丁堀MFビル8階

照会先

ホームページアドレス：<https://www.fivestar-am.co.jp/>

お客様デスク：03-3553-8711

(受付時間：委託会社の営業日の午前9時～午後5時まで)

[運用報告書の表記について]

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率および騰落率は小数点第2位または小数点第2位未満を四捨五入しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値について小数表記する場合があります。
- ・－印は組入れまたは売買がないことを示しています。

★最近5期の運用実績

決算期	基準価額			投資信託証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		
	円	円	%	%	百万円
31期(2022年2月25日)	10,908	0	△13.4	97.4	253
32期(2022年8月25日)	10,486	0	△3.9	98.6	243
33期(2023年2月27日)	10,129	0	△3.4	97.8	229
34期(2023年8月25日)	10,132	0	0.0	97.6	218
35期(2024年2月26日)	10,015	0	△1.2	98.2	194

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みの数値です。

(注2) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

★当期中の基準価額と市況等の推移

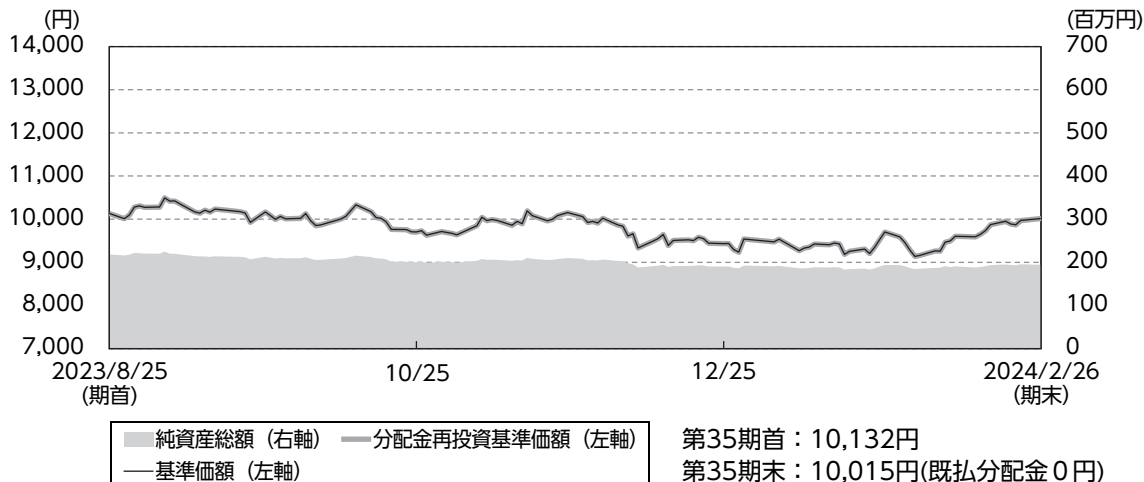
年月日	基準価額		投資信託証券 組入比率
		騰落率	
	円	%	%
(期首)2023年8月25日	10,132	—	97.6
8月末	10,308	1.7	98.2
9月末	10,009	△1.2	97.5
10月末	9,691	△4.4	98.6
11月末	9,910	△2.2	97.8
12月末	9,540	△5.8	97.1
2024年1月末	9,282	△8.4	97.3
(期末)2024年2月26日	10,015	△1.2	98.2

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

★運用経過

☆基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、2023年8月25日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

☆基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は下落しました。

(プラス要因)

- ・ 主な投資対象国の為替市場の当期初から当期末にかけての騰落率(全て対円騰落率とし、投資信託協会が公表する仲値を使用)が、米ドルが+2.83%の上昇、香港ドルが+3.11%の上昇となり、基準価額にプラス寄与となりました。
- ・ 2023年11月：習近平国家主席がAPEC(アジア太平洋経済協力会議)首脳会議のため、約6年ぶりに訪米し、バイデン米大統領と1年半ぶりに首脳会談を行ったことで、米中対立の緩和期待などから中国の台湾進攻問題が後退して、台湾株式市場は1年7か月ぶりの高値圏へと、大幅な上昇となったこと
- ・ 2023年7月：中国当局が機関投資家向けに空売りを制限する指導や寄り付き直後と大引け直前に株式の売りを禁止する措置などの株価対策や、中国春節期間では個人消費が好調だったとの報道が好感され、消費回復への期待感が高まったこと

(マイナス要因)

- ・ 2023年10月：中国不動産開発大手の碧桂園(カントリー・ガーデン)の一部のドル建て債券が実質的なデフォルトに陥ったとの報道を受けて、不動産債務問題が引き続き懸念されたこと

- ・2023年12月：大手格付会社のムーディーズが中国の格付見通しを安定的からネガティブに引き下げたほか、複数の中国の国有銀行やテクノロジー関連企業の格付見通しも引下げたこと

☆投資環境

(期初2023年8月26日～期末2024年2月26日)

当期における中国株式市場を代表する株価指数であるMSCIゴールデン・ドラゴン・トータル・ネット・リターン指数(USDベース)の騰落率は、 -0.07% の下落となりました。また、香港ハンセン指数(香港ドルベース)が -8.16% と、共に下落となりました。主な投資対象国の通貨の当期間における騰落率は、米ドルが $+2.83\%$ 、香港ドルが $+3.11\%$ の上昇となりました。(※為替市場の表記は、対円騰落率とし、投資信託協会が公表する仲値を使用しています。)

当期における中国株式市場は、期初の9月は、中旬まで中国の経済指標の改善や中国人民銀行による預金準備率の引き下げを受けて堅調に推移しましたが、中旬以降は米国の金融引き締め政策の長期化懸念が強まり、米国債金利が大幅に上昇したことなどが重荷となり、下落しました。米国債金利は、8月の米CPI(消費者物価指数)が市場予想通りであったにもかかわらず、原油価格が今年の高値を更新し、インフレ懸念が次第に高まり、上昇傾向となりました。また、8月の米ISM非製造業景況指数が前月の52.7から加速し、堅調な企業活動が再確認されたことや、米FOMC(連邦公開市場委員会)では予想通りに利上げは見送られましたが、2024年末の金利見通し(中央値)が前回から0.5%引き上げられ、金融引き締め政策の長期化懸念が金利上昇を促進しました。また、全米自動車労組(UAW)が大規模なストライキに突入し、長期化の懸念が高まったことや、米連邦政府予算を巡る議会の協議が難航し、米政府機関の閉鎖の可能性が高まったことから、米経済の先行き不透明感が増し、中国市場を含むアジア市場全体でも世界的に株価が下落しました。10月は、中国の不動産債務問題への懸念のほか、米国債金利の上昇や中東情勢の緊迫化などが相場の重荷となり下落しました。上旬は、米政府系機関の一部閉鎖が回避されたことや、米FRB(連邦準備理事会)高官が追加利上げに対して慎重な見方を示し米国債金利が低下したことを好感して、中旬にかけて上昇しました。しかし、その後、9月の米CPIが市場予想をやや上振れしたことなどをきっかけに米長期金利が再び上昇基調を強め、およそ16年ぶりに一時5%を超えて上昇したことが嫌気され下落に転じました。また、中国不動産開発大手の碧桂园(カンントリー・ガーデン)の一部のドル建て債券が実質的なデフォルトに陥ったとの報道を受けて、不動産債務問題が引き続き懸念されました。加えて、イスラエルのガザ地区における病院爆発などで中東情勢の緊迫感が一段と増したことで、投資家のリスク回避姿勢が強まったことも相場の重荷となりました。月末にかけては、中国全人代が1兆元の国債増発を25日に承認したことを受けて、財政出動による景気刺激策への期待の高まりなどから下げ止まり、月末にかけてはやや反発する推移となりました。11月は、米国債金利の低下と米中対立の緩和などが好感されましたが、中国の不動産債務問題を巡る不透明感が根強く、上値の重い展開となりました。米国債金利は、米FOMCでの2会合連続の政策金利据え置きや、米雇用統計の下振れなどを受けて、FRBによる利上げ打ち止め観測が高まり、これまでの上昇基調から低下に転じました。更に、10月の米CPIが市場予想を下回り、米金融政策において来年の利下げ観測が浮上したことも金利低下に拍車をかけました。また、習近平国家主席がAPEC(アジア太平洋経済協力会議)首脳会議のため、約6年ぶりに訪米し、バイデン米大統領と1年半ぶりに首脳会談を行ったことで、米中対立の緩和期待などから中国の台湾進攻問題が後退して、台湾株式市場は1年7か月ぶりの高値圏へと、大幅な上昇となりました。中国の不動産債

務問題については、中国当局が不動産開発業者に対して無担保での融資を解禁する可能性が報道され、銀行が不良債権を抱えるのではとの懸念から銀行株が急落する局面もみられ、相場の重荷となりました。月末には、中国政府による景気刺激策期待が相場を下支えました。12月は、米国債金利の低下とそれに伴う米国株高が好感されましたが、大手格付会社が中国の格付見通しを引き下げたことや、中国政府による大規模な財政出動の見送りなどが嫌気され下落しました。大手格付会社のムーディーズが中国の格付見通しを安定的からネガティブに引き下げたほか、複数の中国の国有銀行やテクノロジー関連企業の格付見通しも引下げたことが相場の重荷となりました。中旬には、米FOMC後の記者会見で、パウエルFRB議長は利下げのタイミングが今後の議論の焦点とのハト派姿勢を示し、米国債金利が前月に続き大幅に低下したことが好感されました。しかし、その後の中央経済工作会議の結果を受けて追加政策への期待が後退し、不動産市場について大規模な刺激策が見送られたことが嫌気されました。更に、中国当局がオンラインゲームの課金上限設定などを盛り込んだ規制草案を発表し、テンセント社などのゲーム関連株の急落も重荷となりました。一方、台湾株式市場は、米フィラデルフィア半導体株指数が過去最高値を更新したことを素直に好感し、半導体やAI関連株が相場の上昇をけん引し、1年9か月ぶりの高値を更新しました。2024年1月は、中国の景気後退懸念の強まりや米国の早期利下げ期待の後退などが重荷となり下落しました。中国国家統計局が発表した12月の製造業PMI（購買担当者指数）が49.0と前月（11月49.4）から低下し、事前予想の49.5も下回り、景況感の分かれ目となる50を3カ月連続で下回ったことで、景気不安が高まり下落となりました。また、米国において12月に開催された米FOMC議事要旨が公表され、利下げの開始時期についての言及が見られなかったことで、米国の早期利下げ期待が後退したことなどが嫌気されました。中国政府が2兆元規模の株価安定基金の設定を検討しているとの報道や、昨年12月に公開されたオンラインゲーム規制草案の文書が政府のホームページから削除されたことでテンセント社などのゲーム関連株が大幅反発するなど、一時下げ止まる推移となりました。また、中国人民銀行が突如として預金準備率を0.5%引下げ、不動産企業に対する与信支援を強化したことに加え、広州市が不動産販売規制を緩和する方針を発表したことなどが相場の下支えとなりました。しかし、中国景気を巡る先行き不透明感は払しょくしきれず、米国が中国系の新薬開発会社の利用禁止を検討との報道でバイオ開発関連株が急落するなど、米中対立の懸念も台頭し、下落基調の展開となりました。2月は、中国当局による株価対策や米国株が半導体関連株を中心に力強い上昇となったことなどを好感し上昇しました。中国当局が機関投資家向けに空売りを制限する指導や寄り付き直後と大引け直前に株式の売りを禁止する措置を行ったほか、政府系投資会社が指数連動型ETFの買い増しを表明し、買い支え対象を大型株中心から中小型株を含むETFにまで拡大したことで、投資家に安心感が広がり株価は反発しました。中旬の中国春節期間では個人消費が好調だったとの報道が好感され、消費・観光関連株が堅調に推移しました。中国人民銀行も銀行貸出金利の指標となる5年物最優遇貸出金利（LPR）を予想より大幅に0.25%の引下げを実施し、低迷する不動産市況の下支えとなったことも好感されました。また、米国株式市場は4ヵ月連続の上昇となり、1月の米雇用統計が市場予想を大幅に上回るなど堅調な米経済指標を受けてFRBによる早期利下げ観測の後退が重荷となりましたが、米半導体大手エヌビディアが市場予想を上回る決算を発表し、AI（人工知能）に対する根強い需要が確認され半導体関連株を中心に上昇し、台湾株式市場では半導体関連株が大幅上昇するなど、世界的なハイテク関連株の上昇が追い風となり、反発する推移となりました。

☆当該投資信託のポートフォリオ

○当ファンド

当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズ方式で運用を行います。アイルランド籍の「Value Partners Ireland Fund ICAV - Value Partners Classic Equity Fund」と「i シェアーズ・コア 日本国債 ETF」の2つの投資信託証券を主要投資対象とし、期を通して、運用方針に定める基本資産配分比率を維持して運用を行いました。期末時点で、「Value Partners Ireland Fund ICAV - Value Partners Classic Equity Fund」の組入比率は96.3%、「i シェアーズ・コア 日本国債 ETF」の組入比率は1.9%となりました。

○Value Partners Ireland Fund ICAV - Value Partners Classic Equity Fund

バリュー・パートナーズ・ホンコン・リミテッドが運用するValue Partners Ireland Fund ICAV - Value Partners Classic Equity Fundへの投資を通じて、大中華圏（中国、香港、台湾等）の株式およびわが国の公社債への投資を行いました。企業の財務諸表の分析によるだけではなく、実際に企業を訪問し、その工場、生産ライン、製品、販売先等の実地調査を徹底的に行うことにより、「優良でありながら、市場に認知されておらず、割安に放置されている企業」を発掘し、企業訪問は自社アナリストにより行われ、その企業数は年間約2,500社に及ぶ中から本質的価値に焦点をあて、徹底的なリサーチに基づき、ポートフォリオへ組み入れる銘柄と比率を決定し運用を行いました。

○i シェアーズ・コア 日本国債 ETF

ブラックロック・ジャパン株式会社が運用するi シェアーズ・コア 日本国債 ETFへの投資を通じて、FTSE日本国債インデックス（日本の国債市場の値動きを表す指数）が採用する銘柄を投資対象に分散投資を行い、FTSE日本国債インデックスへの動きに高位に連動する投資成果を目指して運用を行いました。

☆当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

☆分配金

運用の基本方針等を勘案し、収益分配金は見送らせていただきました。なお、留保金の運用については特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目	第35期	
	2023年8月26日～2024年2月26日	
当期分配金 (円)		—
(対基準価額比率) (%)		(—)
当期の収益 (円)		—
当期の収益以外 (円)		—
翌期繰越分配対象額 (円)		4,708

(注1) 「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

★今後の運用方針

当ファンドは、今後も従来の運用方針を継続します。バリュー・パートナーズ・ホンコン・リミテッドが運用するValue Partners Ireland Fund ICAV - Value Partners Classic Equity Fundへの投資を通じて大中華圏(中国、香港、台湾等)の株式およびわが国の公社債への投資を行います。徹底的なリサーチに基づき、ポートフォリオへ組み入れる銘柄と比率を決定し運用を行い、信託財産の中長期的な成長を目指します。基本資産配分比率は、原則として、Value Partners Ireland Fund ICAV - Value Partners Classic Equity Fundへ90%以上の組入れ、i シェアーズ・コア 日本国債 ETFへ10%未満の組入れですが、マイナス金利などの低金利の環境下においては積極的にValue Partners Ireland Fund ICAV - Value Partners Classic Equity Fundへの組入れ比率を高める方針です。

★ 1 万口当たりの費用明細

項目	第35期		項目の概要
	(2023年8月26日～2024年2月26日)		
	金額(円)	比率(%)	
(a) 信託報酬	68	0.70	(a) 信託報酬 = [期中の平均基準価額] × 信託報酬率 期中の平均基準価額は9,790円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(32)	(0.33)	
(販売会社)	(33)	(0.34)	
(受託会社)	(3)	(0.03)	
(b) 売買委託手数料	-	-	(b) 売買委託手数料 = $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(-)	(-)	
(投資証券)	(-)	(-)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(先物オプション)	(-)	(-)	
(信用)	(-)	(-)	
(投資信託受益証券)	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	-	-	(c) 有価証券取引税 = $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(-)	(-)	
(投資証券)	(-)	(-)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(先物オプション)	(-)	(-)	
(信用)	(-)	(-)	
(投資信託受益証券)	(-)	(-)	
(d) その他費用	55	0.57	(d) その他費用 = $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 印刷費用は、交付目論見書・交付運用報告書等の作成・印刷・送付に係る費用 その他は、金銭信託への預入金額に対する手数料
(保管費用)	(0)	(0.00)	
(監査費用)	(24)	(0.25)	
(印刷費用)	(31)	(0.32)	
(その他)	(0)	(0.00)	
合計	123	1.27	

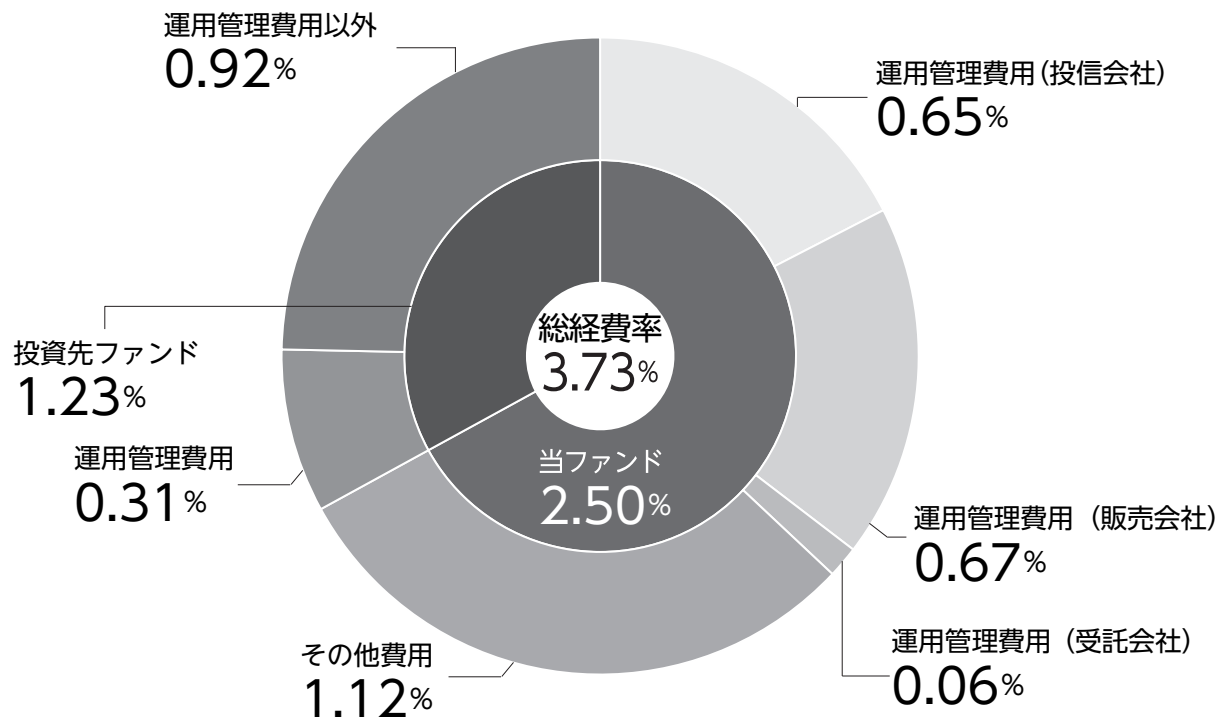
(注1) 期中の費用(消費税にかかるものは消費税を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。また、各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 各比率は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.73%です。



総経費率 (①+②+③)	3.73%
①当ファンドの費用の比率	2.50%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.31%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.92%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

★売買および取引の状況（2023年8月26日～2024年2月26日）

投資信託受益証券、投資証券

銘柄名		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国 (アイルランド)	Value Partners Classic Equity Fund	口 —	千米ドル —	口 9,301	千米ドル 150

(注) 金額は受渡代金。

★主要な売買銘柄（2023年8月26日～2024年2月26日）

投資信託受益証券、投資証券

当期					
買付			売付		
銘柄	口数	金額	銘柄	口数	金額
—	口 —	千円 —	Value Partners Classic Equity Fund	口 9,301	千円 22,108

(注) 金額は受渡代金。

★利害関係人との取引状況等（2023年8月26日～2024年2月26日）

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

★自社による当ファンドの設定・解約状況（2023年8月26日～2024年2月26日）

該当事項はございません。

★組入資産の明細（2024年2月26日現在）

国内投資信託受益証券、投資証券

銘柄	前期末	当期末	
	口数	口数	評価額
iシェアーズ・コア 日本国債 ETF	口 1,500	口 1,500	千円 3,685
合計	口数・金額 1,500	1,500	3,685
	銘柄数〈比率〉	1	<1.9%〉

(注) 比率欄は純資産に対する比率です。

外国投資信託受益証券、投資証券

銘柄	前期末 口数	当期末 口数	当期末 評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(アイルランド) Value Partners Classic Equity Fund	口 85,968	口 76,667	千米ドル 1,244	千円 187,095
合計	口数・金額 85,968	76,667	1,244	187,095
	銘柄数〈比率〉	1	—	<96.3%〉

(注1) 比率欄は純資産に対する比率です。

(注2) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお2月26日における邦貨換算レートは、1米国ドル=150.36円です。

★有価証券の貸付及び借入の状況（2024年2月26日現在）

該当事項はございません。

★投資信託財産の構成（2024年2月26日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 3,685	% 1.8
投資証券	187,095	93.8
コールローン等、その他	8,614	4.4
投資信託財産総額	199,394	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお2月26日における邦貨換算レートは、1米国ドル=150.36円です。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(187,095千円)の投資信託財産総額(199,394千円)に対する比率は93.8%です。

★資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年2月26日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	199,394,983円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	8,613,820
投 資 証 券	187,095,663
投 資 信 託 受 益 証 券	3,685,500
(B) 負 債	5,043,613
未 払 解 約 金	2,536,860
未 払 信 託 報 酬	1,372,482
そ の 他 未 払 費 用	1,134,271
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	194,351,370
元 本	194,059,037
次 期 繰 越 損 益 金	292,333
(D) 受 益 権 総 口 数	194,059,037口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C / D)	10,015円

(注1) 当ファンドの期首元本額は215,594,834円、期中追加設定元本額は10,489,346円、期中一部解約元本額は32,025,143円です。

(注2) 1口当たり純資産額は1.0015円です。

(注3) 当運用報告書作成時点では監査未了です。

★損益の状況

(2023年8月26日～2024年2月26日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	15,193円
受 取 配 当 金	14,686
受 取 利 息	507
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	670,417
売 買 益	6,660,021
売 買 損	△ 5,989,604
(C) 信 託 報 酬 等	△ 2,515,199
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 1,829,589
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 19,791,430
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	21,913,352
(配 当 等 相 当 額)	57,690,970
(売 買 損 益 相 当 額)	△ 35,777,618
(G) 合 計 (D + E + F)	292,333
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	292,333
追 加 信 託 差 損 益 金	21,913,352
(配 当 等 相 当 額)	57,690,970
(売 買 損 益 相 当 額)	△ 35,777,618
分 配 準 備 積 立 金	33,686,379
繰 越 損 益 金	△ 55,307,398

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 当運用報告書作成時点では監査未了です。

(注5) 分配金の計算過程

項 目	当 期
費用控除後の配当等収益額	—円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券等損益額	—
収益調整金	57,690,970
分配準備積立金	33,686,379
当ファンドの分配対象収益額	91,377,349
当ファンドの期末残存口数	194,059,037口
1万口当たり収益分配対象額	4,708.73円
1万口当たり分配金額	—
収益分配金金額	—

★お知らせ

該当事項はございません。

★分配金のお知らせ

決算期	第35期
1 万口当たり分配金 (税込み)	0 円

◇分配金をお支払いする場合

- ・分配金は原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始します。

◇分配金を再投資する場合

- ・お手続き分配金は、決算日の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたします。

◇課税上の取扱いについて

- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、分配金は全額普通分配金となります。
- ・分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
- ・分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合は、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

◇受益者別の普通分配金に対する課税について

- ・個人の受益者：2014年1月1日以降は20.315%の税率
- ・法人の受益者：個人の受益者とは異なります。
- ・収益分配金のうち課税対象となるのは普通分配金のみであり、元本払戻金（特別分配金）は課税されません。

税制改正等により、課税上の取扱い内容が変更になる場合があります。

課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家にご確認ください。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

Value Partners Ireland Fund ICAV – Value Partners Classic Equity Fund

投資明細表

2022年12月31日現在

銘柄	株数	公正価値 米ドル	純資産に 占める割合 (%)
株式 — 93.28%			
中国 — 18.33%			
China Merchants Bank Co Ltd A SHARES (SHHK)	67,600	364,528	3.42%
East Money Information Co Ltd A SHARES (SZHK)	187,121	525,370	4.92%
Inner Mongolia Yili Industrial Group Co Ltd A SHARES (SHHK)	2,151	9,650	0.09%
Kweichow Moutai Co Ltd A SHARES (SHHK)	2,638	659,338	6.18%
Luxshare Precision Industry Co Ltd A SHARES (SZHK)	18,930	86,983	0.81%
Luzhou Laojiao Co Ltd A SHARES (SZHK)	400	12,983	0.12%
Maxscend Microelectronics Co Ltd A SHARES (SZHK)	1,900	31,430	0.29%
Ping An Bank Co Ltd A SHARES (SZHK)	11,172	21,278	0.20%
Shenzhen Mindray Bio-Medical Electronics Co Ltd A SHARES (SZHK)	1,300	59,447	0.56%
Wuliangye Yibin Co Ltd A SHARES (SZHK)	4,200	109,831	1.03%
WuXi AppTec Co Ltd A SHARES (SHHK)	6,488	76,057	0.71%
		1,956,895	18.33%
香港 — 52.39%			
AIA Group Ltd	58,800	654,703	6.13%
ANTA Sports Products Ltd	8,600	112,855	1.06%
Beijing Tong Ren Tang Chinese Medicine Co Ltd	189,000	277,840	2.60%
Chervon Holdings Ltd	23,900	131,983	1.24%
China Jinmao Holdings Group Ltd	636,000	137,061	1.28%
China Mengniu Dairy Co Ltd	52,000	236,132	2.21%
China Merchants Bank Co Ltd H SHARES	103,500	579,525	5.43%
China Mobile Ltd	27,500	182,554	1.71%
China Resources Beer (Holdings) Co Ltd	12,000	83,970	0.79%
China Telecom Corp Ltd H SHARES	946,000	372,544	3.49%
China Vanke Co Ltd H SHARES	42,000	85,124	0.80%
Chinasoft International Ltd	106,000	92,326	0.86%

投資明細表 (続き)

銘柄	株数	公正価値 米ドル	純資産に 占める割合 (%)
Chow Tai Fook Jewellery Group Ltd	56,400	115,178	1.08%
CNOOC Ltd	43,000	55,049	0.52%
Li Ning Co Ltd	30,000	260,722	2.44%
Luk Fook Holdings (International) Ltd	96,000	285,698	2.68%
Meituan	21,800	488,537	4.58%
Minsheng Education Group Co Ltd	834,000	53,491	0.50%
Ping An Insurance (Group) Co of China Ltd H SHARES	58,500	387,591	3.63%
Poly Property Services Co Ltd H SHARES	13,400	79,156	0.74%
SIIC Environment Holdings Ltd	2,204,000	299,685	2.81%
Tencent Holdings Ltd	9,100	389,884	3.65%
WuXi AppTec Co Ltd H SHARES	7,000	74,035	0.69%
Yum China Holdings Inc	2,791	157,171	1.47%
		5,592,814	52.39%
シンガポール — 0.28%			
First Resources Ltd	27,400	30,266	0.28%
		30,266	0.28%
台湾 — 15.74%			
Arcadyan Technology Corp	35,000	109,204	1.02%
Asia Vital Components Co Ltd	22,000	80,334	0.75%
Chunghwa Telecom Co Ltd	41,000	151,050	1.42%
King Slide Works Co Ltd	2,000	25,039	0.23%
MediaTek Inc	2,000	40,754	0.38%
Mega Financial Holding Co Ltd	60,925	60,285	0.56%
President Chain Store Corp	11,000	97,548	0.91%
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co Ltd	60,000	877,347	8.22%
Wistron NeWeb Corp	37,000	94,575	0.89%
Wiwynn Corp	2,000	51,969	0.49%

投資明細表 (続き)

銘柄	株数	公正価値 米ドル	純資産に 占める割合 (%)
Zhen Ding Technology Holding Ltd	27,000	92,429	0.87%
		1,680,534	15.74%
米国 — 6.54%			
H World Group Ltd ADR	1,385	58,918	0.55%
Pinduoduo Inc ADR	7,406	601,071	5.63%
TAL Education Group ADR	5,222	38,329	0.36%
		698,318	6.54%
株式合計		9,958,827	93.28%
関連当事者に対する投資 —			
関連当事者に対する投資合計			
Pノート — 1.45%			
中国 — 1.45%			
CICC Financial Trading Ltd (Qi An Xin Technology Group Inc A SHARES) P-note 9/7/2024	16,209	154,656	1.45%
Pノート合計		154,656	1.45%

投資明細表（続き）

為替先渡契約* - 0.05%

決済日	買い	受取通貨	売り	引渡通貨	未実現利益	純資産に 占める割合 (%)
31/01/23	CHF	294,364	USD	(318,805)	1,281	0.01%
31/01/23	EUR	702,074	USD	(747,895)	3,997	0.04%
31/01/23	EUR	33,481	USD	(35,666)	191	0.00%
					5,469	0.05%
損益を通じて公定価値評価される金融資産					10,118,952	94.78%

為替先渡契約* - (0.22%)

決済日	買い	受取通貨	売り	引渡通貨	未実現利益	純資産に 占める割合 (%)
31/01/23	GBP	44,364	USD	(53,995)	(380)	0
31/01/23	GBP	2,774,497	USD	(3,376,751)	(23,749)	(0.22%)
					(24,129)	(0.22%)
現金および現金同等物					439,617	4.12%
流動資産（純額）					139,745	1.32%
投資主に帰属する純資産					10,674,185	100.00%

資産合計の内訳	純資産に 占める割合 (%)
(a) 公認証券取引所で上場しているまたは規制市場で取引されている譲渡可能証券	91.85%
(b) 規制市場で取り扱われている金融デリバティブ商品	1.43%
(c) 関連した基金への投資	0.05%
(d) その他の流動資産	6.67%
資産合計	100.00%

* 2022年12月31日現在、先渡契約の取引相手であるエイチエスビーシー・バンク・ピーエルシーはムーディーズからA1の格付を得ている。

財務諸表

2022年12月31日現在

Value Partners
Ireland Fund ICAV
– Value Partners
Classic Equity Fund
2022

(単位：米ドル)

流動資産

損益を通じて公正に評価した売買目的の金融資産	10,118,952
現金及び現金同等物	439,617
受取配当金	5,380
ブローカーからの支払い	257,434
株主からの支払い	0
その他資産	20,812

総資産合計

10,842,195

負債

損益を通じて公正に評価した売買目的の金融負債	(24,129)
ブローカーへの未払金	(51,687)
運用報酬手数料	(10,327)
成功報酬手数料	0
管理報酬手数料	(17,304)
預託費用手数料	(4,707)
振込手数料	(1,978)
その他の手数料	(57,878)

負債（投資主に帰属する純資産を除く）

(168,010)

投資主に帰属する純資産

10,674,185

包括利益計算書

2022年12月31日に終了した年度

	Value Partners Ireland Fund ICAV - Value Partners Classic Equity Fund 2022 (単位：米ドル)
投資収益	
受取利息	26,070
受取配当金	3,909,023
その他の収益	21,522
損益を通じて公正価値評価される金融資産および金融負債にかかる純利益または損失	<u>(86,418,138)</u>
投資収益合計	<u>(82,461,523)</u>
負債	
成功報酬	
投資運用報酬	(422,085)
管理報酬	(100,040)
預託費用	(24,881)
振込手数料	(9,478)
取引手数料	(788,302)
取締役報酬	(7,058)
その他費用	(317,304)
運用費用合計	<u>(1,669,148)</u>
源泉徴収税	<u>(349,327)</u>
運用による投資主に帰属する純資産の減少額	<u><u>(84,479,998)</u></u>

包括利益計算書に記載の利益または損失を除き当年度で認識された利益または損失はない。

●ファンド概要

ファンド名	i シェアーズ・コア 日本国債 ETF
投資方針・特色	<p>FTSE日本国債インデックスへの動きに高位に連動する投資成果を目指します。</p> <p>※1 FTSE日本国債インデックスは、日本銀行保有分及び財務省償還分を除いた、償還残存期間1年以上の日本国債を時価総額で加重平均した日本国債市場の値動きを表す債券インデックスです。</p> <p>※2 FTSE日本国債インデックスに対する著作権等の知的財産その他の一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。</p>
信託報酬	0.066% (税抜年率 0.06%)
委託会社	ブラックロック・ジャパン株式会社

★組入上位10銘柄

(2024年1月31日現在)

	銘柄名	業種	比率
			%
1	37 30年国債	財務省	1.00
2	372 10年国債	財務省	0.94
3	35 30年国債	財務省	0.90
4	33 30年国債	財務省	0.89
5	163 5年国債	財務省	0.86
6	371 10年国債	財務省	0.84
7	32 30年国債	財務省	0.81
8	36 30年国債	財務省	0.81
9	186 20年国債	財務省	0.81
10	34 30年国債	財務省	0.80
組入銘柄数			267 銘柄

★1万口当たりの費用明細

(2023年2月1日～2024年1月31日)

項目	比率
信託報酬 (税抜)	0.06%

(注1) 費用は、当期間中の口座の平均価額に、ファンドの年率換算された費用比率および当期間中の日数を乗じ、当年度の日数で除すことにより算出されています。

(注2) ファンドの純資産総額に対して年0.066% (税抜0.06%) の率を乗じて得た額。運用管理費用 (信託報酬) は毎計算期末、または信託終了時にファンドから支払われます。